

## 温室効果ガス削減計画

### 1 事業の概要

#### (1) 事業所の名称

広島アルミニウム工業株式会社 千代田工場

#### (2) 事業所の所在地

山県郡北広島町有間281-6

#### (3) 業種

アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

#### (4) 事業所位置図 別紙のとおり

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成21年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

### 3 計画の基本的な方向

#### 1. 基本的な考え方

当社は、社会の責任ある一員として、企業活動を通じ、人の健康の維持と地球環境の保全に積極的に寄与します。

#### 2. 方針

- ① リサイクル・省資源・省エネルギーに積極的に取り組み、環境負荷の低減に努める。
- ② 日々の活動において発生する廃棄物の最少化と汚染の予防に努める。
- ③ 環境関連の法律・規則および関連する協定等について責任を持って遵守する。
- ④ 環境マネジメントシステムを構築し、積極的な環境管理活動を通じ、環境保全の継続的改善を図る。
- ⑤ この「環境方針」を周知すると共に、環境教育・広報活動を通じ、地球環境問題に関する意識向上に努める。
- ⑥ この「環境方針」を遂行する為に、環境目的及び目標を設定し年度毎に見直す。
- ⑦ この「環境方針」を一般に開示し、地域社会との共存を図る。

#### 4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 21 年度	平成 28 年度
二酸化炭素	14,061	32,386

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
二酸化炭素		

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス ( HFC PFC SF6 NF3 )		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)		削減目標		目標年度 (平成 年度)	
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)		
エネルギー起源CO2						0
非エネルギー起源CO2						0
メタン						0
一酸化二窒素						0
その他 温室効果ガス						0
温室効果ガス 実排出量総計						0
温室効果ガス みなし排出量		-				0
目標設定の考え方						

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

内製高(百万円)内製電

削減率 (%)

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>)，原単位数(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			削減目標 削減率 (d)	目標年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位数 (b)	原単位数 (c)		排出量 (e)	原単位数 (f)	原単位数 (g)
エネルギー起源CO2				0.0			
非エネルギー起源CO2				0.0			
メタン				0.0			
一酸化二窒素				0.0			
その他 温室効果ガス				0.0			
総排出量				0.0			
(原油換算k1) エネルギー消費原単位	-	-	3.45	10.5	-	-	3.09
目標設定の考え方	エネルギー消費原単位を年平均1%以上の削減を行なう						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気の使用量を1%削減	・省エネ型電気機器への更新
2	ボイラー更新によるLPG使用量の削減	LPG使用量を17%削減	・エコノマイザー搭載の高効率型へ更新と容量UPにより2台運転を1台に集約
3	金型法案変更によるLPG使用量の削減	LPG使用量を6.9%削減	・金型法案変更を行なうことで、離型剤使用量を削減し廃液処理量削減を行なう(LPG使用量削減)
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

### ○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	エネルギー区分毎の低減活動	会社方針に基づき目標制定	各区分毎に1回/月の活動状況報告
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。



(3) 計画書等の公表

事務所に備え付けて閲覧する